

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	1	氏名	岸本 洋平		予定時刻	午前10時頃	
質問方式		○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項			質問の要旨			予定答弁者	
1	名護市庁舎の整備と現市庁舎の保存の方針について	(1)	今年3月に市公用公共用施設設置検討委員会から答申があり、市は同月「名護市庁舎等更新検討に関する整備方針」を示しています。そして、今年度から市庁舎建設場所の決定や整備スケジュールの策定、また建築物として評価の高い現庁舎の保存について検討が進められていると思いますが、現在の進捗状況と具体的な取組について伺います。			企画部長	
2	市ホームページからダウンロードできる申請書類の更新について	(1)	先日、市民の方から「ホームページからダウンロードした書類で申請しようとしたが、様式が違うと言われて別の様式を渡され、再提出するケースがあった」との話を伺いました。このような場合、遠方から来庁される方は押印しに自宅へ戻ることになるなど特に負担が大きくなるため、改善すべきです。常に最新の様式を掲載すべきだと考えますが、今後の取組について伺います。			企画部長	
3	屋我地地域における持続的な地域づくりの取組について	(1)	屋我地島は美しい海に浮かぶ風光明媚な島で、豊かな自然の中での暮らしを人々は営んできました。1946年に羽地村から分村して屋我地村となり、1970年には屋我地村を含む1町4村が合併して名護市となりました。この間、屋我地大橋やワルミ大橋などの生活基盤の整備が進められてきましたが、島の人口は1950年に4,187人、1970年に3,364人、2000年に2,074人、2025年7月末では1,256人と減少しており、将来人口推計（名護市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン）は2045年には913人とされており、そこで、地域コミュニティの維持や将来に向けた持続的な地域づくりに係る取組について伺います。 ア この将来人口推計について、どのように受け止めていますか。				

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
<p>4 中山区をはじめとする道路通行の安全対策について</p> <p>5 うんさの森第3・第4市営住宅の建て替えについて</p>	<p>イ 観光交流拠点の強化について、やがじ農業体験施設の利用状況及び利用促進の取組について</p> <p>ウ デジタル技術を活用した地域づくりの推進について</p> <p>エ 生活排水対策について</p> <p>オ 旧屋我地中学校跡地の利活用について</p> <p>カ 地域コミュニティの維持、空き家対策、移住を希望する方々を含めた定住促進の取組について</p> <p>(1) 去る7月25日にジャングリア沖縄がオープンしました。現在のところ以前と比べて大きな渋滞は見られませんが、中山区民をはじめとする地元住民からは混雑を感じるため、早急な対策を求める声があります。そこで、次の項目について伺います。</p> <p>ア 対向車線を走ったりスピードを出したりする車があるため、注意喚起の標示などについて</p> <p>イ 県道名護本部線への進入について、</p> <p>①嵐山入り口の新設信号機付近の住宅前の乗り入れ箇所にお譲りエリアを設けられないか。</p> <p>②オートサービス中山前の進入箇所について、三土堤交差点の停止線位置をずらすなどして出入りが円滑になるようにできないか。</p> <p>③中山公民館前の信号機がある三差路は、特に夕方は公民館前から車が連なり、後方の車が追い越すために対向車線に入って県道へ出ることが見られるので、安全対策を講ずることについて</p> <p>④中山分校正門前のエリアにおいて、スクールゾーンのような標示を設けて車の減速を促すなどの安全対策を講ずることについて</p> <p>(1) うんさの森第3市営住宅が昭和55年(1980年)に、第4市営住宅は昭和56年(1981年)に建設され、40年以上が経過しています。経年劣化が進んでおり、住民の多くが建て替えを望んでいます。今後の建て替え計画について伺います。</p>	<p>ア・イ・ウ 地域経済部長</p> <p>エ 環境水道部長</p> <p>オ 地域経済部長 教育次長 ※要調整</p> <p>カ 地域経済部長 建設部長 ※要調整</p> <p>ア 建設部長</p> <p>イ①②④ 総務部長 イ③ 建設部長</p> <p>建設部長</p>

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	2	氏名	長山 正邦		予定時刻	午前11時10分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	名護市総合交通ターミナル整備基本計画について	(1)	現在の状態から具体的にどのように変わるのか伺います。				建設部長
		(2)	国が整備する部分と名護市が整備する部分に分かれていると伺っていますが、具体的な内容について伺います。				建設部長
		(3)	名護中心市街地整備事業基本計画との関連について伺います。				建設部長
2	Park-PFI 事業の進捗について	(1)	現在の進捗状況について伺います。				企画部長
		(2)	駐車場等の整備計画について伺います。				企画部長
3	旧児童福祉センター跡地へ設置される大型遊具等の整備について	(1)	現在の進捗状況について伺います。				企画部長
		(2)	屋外遊具となりますが、暑さ対策についてどのように考えているのか伺います。				企画部長
		(3)	大型遊具のほかにどのような機能整備の計画があるのか伺います。				企画部長
4	農地転用について	(1)	住宅地の中にある農地を宅地へ変更する場合の手続について伺います。				農業委員会事務局長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 一般廃棄物処理施設について	(2) 農地から宅地へ変更した場合の固定資産税の取扱いについて伺います。	市民部長
	(1) 現在の稼働状況について伺います。	環境水道部長
	(2) 新しいごみ分別について、市民に浸透しているのか伺います。	環境水道部長
	(3) 国道から一般廃棄物処理施設へ出入りするパッカー車の1日の平均台数を伺います。	環境水道部長
	(4) 国道に接する進入道路は時間帯によっては交通量が多く、右折するパッカー車が一般廃棄物処理施設へ入りにくい状況もあると思います。そこで、その場所へ信号機が設置できないか伺います。	環境水道部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	3	氏名	石嶺 康政		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 教育行政について	(1)	教職員用パソコンの更新及びメンテナンスについて伺います。(学校ごとのパソコン台数の資料提供)				教育次長	
	(2)	市立中学校における部活動の地域移行について伺います。				教育次長	
2 農業行政について	(1)	電照菊用の電線の盗難が増加していると聞いています。そこで、以下について伺います。 ア 盗難状況について イ 対策について				農林水産部長	
3 道路行政について	(1)	内原中線から伊差川為又線までの間の道路整備について伺います。				建設部長	
	(2)	市道や農道等の道路の除草について伺います。				建設部長	
4 認知症対策について	(1)	高齢者の認知症と軽度認知障害を合わせた数は、2040年にはおよそ高齢者の3人に1人の割合の約1,200万人になります。県内では両者を合わせた数は2022年が約8万6,000人、2040年には約13万2,000人に増えると推計されるとの新聞報道がありました。政府は昨年施行された「認知症基本法」に基づき「認知症施策推進基本計画」を策定していますが、市はどのような施策を策定し実施するのか伺います。				福祉部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 中高年層のひきこもりについて	<p>(1) ひきこもりが長期化し、親が80代、ひきこもりの子が50代になり生活困窮と介護の問題が同時に生じる8050問題が全国で発生しています。札幌市でのひきこもりの52歳の娘とその母親が飢えと寒さによって死亡した痛ましい事件や、練馬区では父親が44歳長男の暴力を恐れて殺害した事件もありました。本市においても対岸の火事ではなく、同様なことが起こることが懸念されます。そこで、中高年層のひきこもりについて、以下を伺います。</p> <p>ア その実態について</p> <p>イ 支援について</p>	福祉部長
6 休園中の稲田幼稚園の利活用について	<p>(1) 休園中の稲田幼稚園は、現在週2回子どもの家として利用されています。保護者からは週2日の実施ではなく、実施日以外の授業のある日や夏休み等の長期休暇においても実施してほしいとの要望がありますが、今後の計画について伺います。</p>	こども家庭部長
7 宿泊税の導入について	<p>(1) 県は2026年度中の宿泊税の導入を目指しています。また、本部町、恩納村、北谷町、宮古島市、石垣市が宿泊税の独自導入を進めています。本市でも宿泊税の独自導入を検討するとの報道がありましたが、以下について伺います。</p> <p>ア 検討委員会の組織構成について</p> <p>イ 導入時期について</p> <p>ウ 徴収方法について</p> <p>エ 税収見込みと用途について</p>	地域経済部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	4	氏名	嘉陽 宗一郎		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1	物価高騰対策としてのプレミアム付商品券事業の実施について	(1)	物価高騰で市民生活は厳しさを増しています。市民生活の支援と地域経済活性化を同時に実現する施策として、プレミアム付商品券事業の実施を提案しますが、見解を伺います。			企画部長	
2	やんばるナンバープレート（仮称）の導入について	(1)	国土交通省では“走る広告塔”として地域の風景や観光資源を図柄とし、その魅力の発信を目的に図柄ナンバープレート（地方版）を平成30年から交付しています。その交付料金に1,000円以上の寄附をするとフルカラーのナンバープレートを選択することができ、この寄附金は当該地域の交通改善、観光振興等に資する取組に充てられます。令和7年3月に北部広域市町村圏事務組合から公表された「やんばる観光地域づくり戦略・やんばるDMO戦略(案)」では、設立の準備が進められているやんばるDMO（仮称）において“やんばる”としてのエリアブランディングの実施が予定されています。その一環として独自のナンバープレートの導入を提案しますが、見解を伺います。			企画部長	
3	企業版ふるさと納税基金（仮称）の新設について	(1)	企業版ふるさと納税制度は、地方公共団体が作成して国が認定した地域再生計画に掲げる地方創生プロジェクトに対して企業（本社が市外所在の法人）が寄附を行った場合、最大9割の税軽減効果があります。原則として寄附のあった年度の事業に充てることとなっており、「企業の決算時期との調整がつかない」、「希望するプロジェクトがない」等の理由で寄附を受けられなかったケースを承知しています。そこで、寄附金を柔軟かつ最大限に活用できるよう、次年度以降の事業に充てられる新たな基金の設置を提案しますが、見解を伺います。			企画部長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 名護市コミュニティバスのバス停オーナー等制度の導入について	(1) 沖縄市では市民生活の足となる沖縄市循環バスを官民協働により安定的、持続的に運行していくことを目的にバス停のネーミングライツやバス車内外広告掲載などを通じて企業から協力金を得る「バス停オーナー等制度」を実施しています。名護市コミュニティバスにおいても同様の取組を提案しますが、見解を伺います。	建設部長
5 ラーケーション制度の導入について	(1) 第 216 回定例会(2024 年 9 月)及び第 218 回定例会(2025 年 3 月)の私の一般質問で提案した本市でのラーケーション制度の導入について、その後の進捗を伺います。	地域経済部長
6 災害時協力井戸制度(仮称)の新設について	(1) 豊見城市では災害時の生活用水不足に備え、井戸を所有している個人または事業所が生活用水として近隣の方に無償で提供する「災害時協力井戸」の募集を行っています。同様の取組は全国的に行われており、内閣府からもガイドラインの素案が公表されています。本市でも災害時の長期間の断水に備え、災害時協力井戸制度(仮称)の新設を提案しますが、見解を伺います。	総務部長
7 市立小中学校における性教育の実施状況について	(1) 沖縄県は 10 代での出生率が全国の 2 倍以上となっています。若年での妊娠・出産は、母体・胎児の医学的リスクの高さや経済的・精神的・社会的な負担の大きさ、孤立などの課題が指摘されています。また、令和 5 年 3 月 22 日に閣議決定し改定された「成育医療等の提供に関する施策の総合的な推進に関する基本的な方針」では、男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身につけ、健康管理を行うよう促すプレコンセプションケアの推進を含め、需要に適確に対応した切れ目のない支援体制を構築することとされており、学校においては性と健康に関する教育等を行うことなどとされています。若年妊娠の課題や国の施策の観点からも性教育の充実は不可欠であると考えておりますが、本市における性教育の実施状況について伺います。	教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
8 汀間漁港のしゅんせつについて	<p>(1) 汀間漁港内に砂が堆積し、漁港内の一部では大潮の干潮時に係留している船の船底が着底する状況となっています。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 汀間漁港全体の今後のしゅんせつ予定について伺います。</p> <p>イ 船底が着底している箇所及早急なしゅんせつを要望しますが、見解を伺います。</p>	農林水産部長
9 市民の声より	<p>(1) 名護市コミュニティバスでは中学生・高校生は学生証を提示することで割引運賃となりますが、新1年生は入学から一定期間は学生証が交付されないため、提示が困難な場面があります。何か具体的な対策が取れないか伺います。</p> <p>(2) 保育園の方針と家庭の方針のミスマッチにより、保育について悩んでいる家庭があります。何か具体的な対策が取れないか伺います。</p> <p>(3) 令和7年3月に策定された第3期名護市子ども・子育て支援事業計画では、夜間保育については現状の提供体制（1園が24時まで実施）を維持していくとあります。現在、民間事業者が独自に24時以降も通える保育園の設置に向けて準備を進めておりますが、何か支援ができないか伺います。</p> <p>(4) 東江海岸で進められている高潮対策事業は、波の浸食で消失した砂浜部分に琉球石灰岩を投入する計画となっています。周辺住民から砂浜を残してほしいという声がありますが、見解を伺います。</p>	<p>建設部長</p> <p>こども家庭部長</p> <p>こども家庭部長</p> <p>建設部長</p>

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	5	氏名	島袋 力		予定時刻	午前10時頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	大型遊具の整備について	(1)	旧児童福祉センター跡地における大型遊具の整備（工事）について、進捗状況を伺います。				企画部長
2	街灯・防犯灯の設置について	(1)	東江海岸沿いにおける街灯・防犯灯に係る実証実験について伺います。				地域経済部長
3	Park-PFI 事業について	(1)	21世紀の森公園における Park-PFI 事業の進捗状況について伺います。				企画部長
4	教育行政について	(1)	以前にも取り上げましたが、市立小中学校の体育館への空調設備の整備状況について伺います				教育次長
5	市指定ごみ袋について	(1)	市指定ごみ袋の無償化について、本市の考えを伺います。				環境水道部長
6	物価高騰対策について	(1)	現在も続く物価高騰について、本市独自の対策を伺います。				企画部長
7	市民の声より	(1)	市民から寄せられた声について、以下のとおり伺います。 ア 東江海岸沿い道路の白線整備について イ 以前から取り上げていますが、国道449号と市道志味屋線の交差点における矢印式信号機の設置について ウ 旧消防庁舎等跡地の利用に係る現在の状況について エ 小中学校部活動等の地域移行について、本市の現在の状況と今後の在り方について				ア 建設部長 イ 総務部長 ウ 企画部長 エ 教育次長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	6	氏名	神山 正樹		予定時刻	午前11時10分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 名護市アーバンスポーツパーク整備事業について	<p>(1) 6月定例会に引き続き質問させていただきます。6月定例会における私の一般質問後、アーバンスポーツに取り組む方々へ市当局の答弁内容を報告させていただきました。やはり落胆の声とともに、今後どうなるのかとの声もありました。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 6月定例会で、「引き続き地権者との交渉を行い、早期の事業実施に向けて取り組んでまいりたい」との答弁がありました。現在の状況をお聞かせください。</p> <p>イ 「当該施設の早期完成を期待する団体や若者、関係者の思いを考えますと、整備場所の変更についての検討も必要ではないかと考えているところです」との答弁もありましたが、整備場所の変更についてどのような検討がなされたのか伺います。</p>					地域経済部長	
2 田井等公園整備事業について	<p>(1) 6月定例会で取り上げ、アーバンスポーツパーク整備事業と同様に一般質問後に市当局の答弁内容を市民へ報告させていただきました。そこで、以下についてその後の進捗と今後のスケジュールについて説明を求めます。</p> <p>ア 6月定例会において、用地取得は「全26筆中17筆が契約済みとなっており、物件補償は4件中3筆が契約済み」との答弁がありました。用地取得及び物件補償について伺います。</p> <p>イ 「昨年度に続き事業地内の埋蔵文化財試掘調査を予定しております」との答弁もありましたが、試掘調査についてお聞かせください。</p> <p>ウ 実施設計の進捗状況について伺います。</p>					ア・ウ 建設部長 イ 教育次長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 羽地地域交流拠点施設整備事業について	(1) 今定例会の一般会計補正予算に羽地地域交流拠点施設整備事業（北連）として歳出予算3億588万9,000円が計上され、事業説明では「羽地の駅周辺の拠点性、独自性を高め観光周遊を促すため、内海環境を生かした親水護岸整備を実施する」とあります。歳出予算一覧には内閣府調整旅費から土木工事までの7項目がありますが、それぞれの項目について説明を求めます。	地域経済部長
4 里道の整備について	(1) 名護バスターミナル斜め向かいのフェニックスホール名護玉泉院の裏手からJAファーマーズマーケットやんばる向けの里道について、分譲地が整備された付近は道路も整備されていますが、それ以降の道路については整備されておらず、水はけが悪いため整備してほしいとの要望があります。ぜひ現地を確認して整備していただきたいのですが、市当局の見解を伺います。	建設部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	7	氏名	大城 秀樹		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	小中学校体育館への空調設備の設置について	(1)	前回も一般質問をしたところですが、市立小中学校の体育館への空調設備の整備について、その後の状況をお伺いします。			教育次長	
2	市内全ての小中学校への防犯カメラの設置について	(1)	全児童生徒の安全な行動を把握し、安心して学校生活を送れるように見守っていきたいと考えています。何が起きるか分からない時代になってきているため、市内の全ての小中学校へ防犯カメラを設置することについてお伺いします。			教育次長	
3	斎場の建て替え（建設）について	(1)	斎場の建て替えについては、以前に請願書を6,602人の署名とともに市長にお届けし、早めに整備していただきたいとお願いしたところですが、その後の進捗についてお伺いします。			環境水道部長	
4	道路行政について	(1)	名護十字路付近の横断歩道や中央線等の白線が消えかかっています。また、国道449号のホテルリゾネックス名護前の交差点でも横断歩道や停止線が消えかかっています。その交差点から山入端区に入りますが、その道路においても中央線が消えかかっていますので早めに整備をお願いしたいです。市当局の見解をお伺いします。			総務部長 建設部長	
5	宿泊税の導入について	(1)	宿泊税の導入により安定的、継続的な財源の確保ができるようになるのか、市の考えをお伺いします。			地域経済部長	
6	物件不足対策について	(1)	名桜大学生が住むアパート等の物件不足が報道されていましたが、市はどう考えているのかお伺いします。			企画部長	

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	8	氏名	平 光男		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 農業について	(1)	イノシシによる被害が今年も米農家で発生しましたが、その対策について伺います。				農林水産部長	
	(2)	羽地中部地区にある円筒分水工の管理者について伺います。				農林水産部長	
	(3)	セグロウリミバエに対する市の対策について伺います。				農林水産部長	
2 タイワンハブ対策について	(1)	タイワンハブ対策について、その捕獲器数と設置箇所について伺います。				環境水道部長	
3 教育行政について	(1)	過去3年間の不登校児童生徒数とその対策について伺います。				教育次長	
	(2)	中学校における部活動の外部コーチの人数とその手当について伺います。				教育次長	
4 羽地大川右岸の土砂崩れ箇所について	(1)	羽地大川右岸の土砂崩れ箇所に係る工事の進捗状況について伺います。				建設部長	
5 地域の声より	(1)	各公民館ホールへのクーラー設置について支援できないか伺います。				地域経済部長	
	(2)	45リットルの市指定ごみ袋の品切れ等の状況について伺います。				環境水道部長	
	(3)	自治会への加入促進に係る取組について伺います。				地域経済部長	

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	9	氏名	嘉数 剛		予定時刻	午前10時頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	旧名護市消防庁舎等跡地売却事業について	(1)	旧名護市消防庁舎等跡地売却事業の進捗状況をお伺いいたします。			企画部長	
		(2)	8月に東江区公民館にてホテル建設計画に係る説明会が行われましたが、その際の地域住民の反応についてお伺いいたします。			企画部長	
2	東江海岸整備工事について	(1)	沖縄県により東江海岸整備工事が進められ、東江海岸の砂浜は石積護岸に変更されたことにより大幅に縮小されています。地域としては砂浜を少しでも多く残してほしいため、新たな工事を行う際は必ず計画段階で意見聴取を行ってほしいとのことでしたが、本市の考えをお伺いいたします。			建設部長	
3	災害時の避難場所について		大中区の嵩原公園は、近隣の保育園や障害者支援施設、また大東区の指定緊急避難場所としても指定されています。注意報発令時は50人から100人、警報となると200人近い避難者が集まります。そこで、以下についてお伺いいたします。				
		(1)	津波緊急避難場所に必要な設備はどのようなものが想定されますか。			総務部長	
		(2)	避難するエリアと受け入れるエリアの防災組織は連携が必要だと思いますが、本市の取組についてお伺いいたします。			総務部長	
4	宿泊税の導入について	(1)	名護市の宿泊税導入を検討する庁内検討委員会が開かれ、早ければ2027年5月頃にも徴収を始める見通しとの新聞報道がありました。どのように進めるのかお伺いいたします。			地域経済部長	

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	10	氏名	翁長 久美子		予定時刻	午前11時10分頃				
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)				
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者				
1 教育行政について	<p>(1) 市内小中学校において、教職員用パソコンの起動が非常に遅く、業務に支障を来しているとの声が多く上がっています。授業の準備や事務処理など、教職員の業務は多岐にわたっており、パソコンの動作の遅さは業務効率の低下を招き、教職員のストレスや負担増にもつながっています。働き方改革の観点からも看過できるものではありません。そこで、以下について市の見解をお伺いします。</p> <p>ア 教職員用パソコンの動作が遅いという状況について、市は把握されているのか。</p> <p>イ パソコンの起動や動作の遅さによる業務への支障について、早急に対応、改善していただけないか。</p> <p>ウ 今後の教職員用パソコンの更新計画の具体的なスケジュールや方針について</p> <p>(2) 児童生徒のタブレットについて、代替機がないため不具合が複数件発生した場合は対応できない状況があります。現場の教職員が対応に追われることや、児童生徒の授業や家庭学習にも支障が出ていることについて市は把握されているのかお伺いします。</p> <p>(3) 臨時教職員の配置不足により、週案の作成や個人研究に十分な時間が確保できていない状況があります。改善策として授業時間の短縮が提案されていますが、市内全体で一斉に取り組むためには市が主導して授業時間の見直しを行う必要があると考えます。授業時間を短縮することについて市の見解をお伺いします。</p>					教育次長	教育次長	教育次長	教育次長	教育次長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
	<p>(4) 学校徴収金を現金で集めることについて、多くの教職員が負担やストレスを感じていると伺っております。保護者からも学校徴収金のオンライン決済システムの導入を求める声がありますが、市の見解をお伺いします。</p> <p>ア 学校徴収金のオンライン決済システムの導入についてどのようにお考えか。</p> <p>イ 現時点において、他市町村での実施例や市として実施する予定はあるか。</p> <p>ウ システム導入に当たっての課題や懸念点について</p> <p>(5) 全国学力テストについては、現場の教職員から様々な懸念の声が上がっております。テストの実施に向けての過去問の復習や対策に多くの時間が割かれ、本来の授業時間が圧迫されていることや児童生徒に過度な負担がかかっていること、さらには教職員の業務量が増えて働き方改革にも逆行しているのではないかと指摘もあります。そもそも全国学力テストが何のために実施されているのか、結果をどのように還元して子供たちの学びに生かしているのかについて十分に共有されていないという声も聞かれます。そこで、以下についてお伺いします。</p> <p>ア 市として、全国学力テストの目的をどのように捉えているのか。</p> <p>イ テスト結果を教育現場でどのように活用しているのか。また、どのように児童生徒の学びにつなげているのか。</p> <p>ウ テスト対策が授業に影響を及ぼしているとの指摘や児童生徒への負担増について、市はどのように認識されているのか。</p> <p>エ 教職員の業務負担が増していることについて、働き方改革の観点からどのように対応されているのか。</p>	<p>教育次長</p> <p>教育次長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
2 保育園との福祉避難所協定の締結について	<p>(1) 福祉避難所協定については何度か一般質問をしていますが、以下についてお伺いします。</p> <p>ア これまでに保育園との意見交換や協議をどの程度行ってきたのか。</p> <p>イ 協定締結に向け、今後どのように進めていくのか。</p> <p>ウ 協定締結後、避難所としての機能を果たすには備蓄物資や衛生設備の整備などが必要だと思うが、園に対してどのような支援や費用負担を行なうのか。</p>	総務部長
3 矢印式信号機の設置について	<p>(1) 県道84号線・為又1号線・志味屋線の交差点において、時間帯にもよりますが、志味屋線から市街地側へ右折する際、為又1号線から屋部方面へ向かう直進車が多く、右折できない状況が生じています。県道84号線の市街地向けと本部町向けには矢印式信号があり円滑な通行ができていることから、志味屋線及び為又1号線側にも矢印式信号機の設置を申請するべきだと考えますが、市の見解をお伺いします。</p>	総務部長
4 市道における歩道の植栽について	<p>(1) 市道における植栽について、草が繁茂していることから、景観を損ねるだけでなく歩道を塞いでいる状況が見受けられます。歩行者が草を避けて車道を歩く場面も見られ、危険な状況です。草刈りの頻度や予算は理解しているところもありますが、現状の改善に向けた市の見解をお伺いします。</p>	建設部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	11	氏名	東恩納 琢磨		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 基地問題について	<p>(1) 大浦湾ではサンドコンパクション船6隻が導入され、地盤改良工事が行われていました。その後、台風から避難するために撤退してから2か月以上が経過していますが、まだ工事は再開されていません。工法の変更があったのか伺います。</p> <p>(2) これまで何本の砂杭が打ち込まれたのか、メーターごとの個別の本数を明らかにしてください（資料の提供を求めます）。</p> <p>(3) 地盤改良工事が工程より遅れているようですが、実施工程表と比較してどの程度遅れているのか伺います（資料の提供を求めます）。</p> <p>(4) 前定例会において、大浦湾では施工管理の一環として土質調査を行ったが6月時点では終了していないとする沖縄防衛局からの回答があったとの答弁がありました。再度調査結果について伺います。</p> <p>(5) 施工管理の一環として土質調査が行われましたが、設計時の地盤支持力が調査結果の数値と異なる場合はどのような対応が求められますか。</p> <p>(6) 屋我地島に銃口を向けた海兵隊の写真がXに投稿されました。その3か月前には名護市と今帰仁村の境界付近に発火性の物体を含むバックを落下させたとの報道がありました。このように頻繁に名護市の上空を米軍機が飛行していることに対して、市長の見解を伺います。</p>					<p>総務部参事</p> <p>総務部参事</p> <p>総務部参事</p> <p>総務部参事</p> <p>総務部参事</p> <p>総務部参事</p>	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
2 汀間漁港の管理運営について	<p>(1) 令和6年度の汀間漁港維持運営計画図において、⑤-1のエリアは係留禁止場所に指定されています。どのような理由で指定したのですか。また、何年前から指定されているのか伺います。</p> <p>(2) 係留禁止場所には何隻の船が係留していましたか。また、それらの船への指導はどのように行ったのか伺います。</p> <p>(3) 漁船登録はされているが水揚げのない登録船の取扱いについて伺います。</p> <p>(4) 令和7年度の汀間漁港維持運営計画図では灯台付近の係留禁止エリアが削除されていますが、どのような理由で削除したのか伺います。</p>	<p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p>
3 地産地消の再生可能エネルギーについて	<p>(1) 国はカーボンニュートラル達成のために温室効果ガス排出の削減と吸収作用の保全及び強化を呼びかけています。カーボンニュートラルを達成するためには温室効果ガスの削減が重要です。そのためには再生可能なエネルギーの利用促進が必要とされていますが、名護市においてはどのような地産地消の持続的な再生可能エネルギー資源があるとお考えですか。</p> <p>(2) 名護市下水処理場における再生可能エネルギー発電事業について住民説明会が行われました。どのように周知し、何人の参加者があり、どのような意見がありましたか。また、回答はどのように行いましたか。</p> <p>(3) 住民説明会のチラシには身分証明書を確認するとありましたが、どのような理由で身分確認を求めたのか伺います。</p>	<p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
	<p>(4) 監督省庁の指導を受けての2回目の開催ということでしたが、1回目についてどのような指導が行われたのか伺います（指導通知書の提供を求めます）。</p> <p>(5) 1回目の住民説明会はどのように周知し、何人参加し、どのような質問がありましたか。また、回答はどのように行いましたか。</p> <p>(6) 住民説明会の目的を伺います。また、この説明会はどのような規則や要綱に基づいて行われたのか伺います。</p> <p>(7) 他市町村において民間企業が公共の施設を利用して発電を行っているような事例はあるのか伺います。</p> <p>(8) 募集要項には消化ガス買取下限価格が「21円/Nm³」とありますが、その積算根拠をお示してください。</p> <p>(9) 基本協定の締結について伺います（基本協定書の提供を求めます）。</p>	<p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p>
4	<p>二見以北10区地域コミュニティ事業について</p> <p>(1) 現在、二見以北10区からどのような計画が出されているか伺います（令和7年度二見以北10区地域コミュニティ事業計画の概要とコミュニティ事業補助金交付計画書の提供を求めます）。</p>	<p>地域経済部長</p>
5	<p>旧名護市消防庁舎等跡地の利用について</p> <p>(1) 旧名護市消防庁舎等跡地に係る住民説明会では、1工区の工程表が提出されていましたが、2工区、3工区について伺います（工程表の提供を求めます）。</p> <p>(2) 2工区、3工区の工事が金融機関との調整等で遅れる場合、市としてどのような対応をすることが想定されるか伺います。</p>	<p>企画部長</p> <p>企画部長</p>

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	12	氏名	金城 善英		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 地域課題について	(1)	街路樹（低木を含む）と除草管理について ア 街路樹の剪定基準や時期の判断について イ 植栽ますの除草作業は市が行う所と各区が行う所があるが、取決めがあるのか。					建設部長
	(2)	市内のアカギの木が「アカギヒメヨコバイ」の被害に遭っているが、その対策について					建設部長
	(3)	済井出海岸通りの堆積土砂の除去について第217回12月定例会でも取り上げた。海岸は沖縄県の管理となるが、土砂の除去に係る今後の予定について					農林水産部長
2 交通安全対策について	(1)	公立沖縄北部医療センターへのアクセス道路である市道大西大北線、九年又線、宇座線、柳原中線における安全対策について					建設部長
	(2)	為又1号線への道路灯の設置について					建設部長
3 地域交通の利便性向上について	(1)	名護市コミュニティバスの現在までの利用に係る運行ルート別、年代別の利用状況について（資料の提供）					建設部長
	(2)	名護市コミュニティバスのバス停を公立沖縄北部医療センター玄関前へ設置することに関する沖縄県北部医療組合との調整状況について					建設部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 教育行政について	<p>(3) 第218回3月定例会で取り上げたが、オンデマンド乗合バスの実証運行が7月10日から実施されている。オンデマンド乗合バス「mobi」の利用状況や課題、周知方法について（資料提供）</p> <p>(1) 小中学校における保護者に係る教育費について（資料提供ア～エ） ア 本市の学校教育における教育費で、校納金や学用品費等の内容と徴収方法について（教材費、PTA会費、体育着、制服、卒業アルバム、修学旅行など） イ 本市の児童生徒1人当たりの教育費について ウ 本市の全児童生徒の教育費の年間総額について エ 完全無償化を目指し、まずは2人目からの無償化実施について</p> <p>(2) 学校施設における体育館等へのエアコン設置について 令和7年第218回3月定例会でも取り上げたが、文部科学省は補助メニューである空調設備整備臨時特例交付金事業の活用を促している。本市のこれまでの検討状況について</p>	<p>建設部長</p> <p>教育次長</p> <p>教育次長</p>
5 各種選挙における視覚障がい者の投票行動支援について	<p>(1) 障がいや病気、けがなどで自分で記入できない場合には代理投票ができるが、視覚障がいの方が自ら記入を望む場合、それを支援するための投票補助具の導入について</p>	選挙管理委員会事務局長
6 有害危険ごみの適性処理について	<p>(1) リチウムイオン電池等の適正処理について ア これまで処理施設やごみ収集車における発火や火災等の事例はあるか。 イ リチウムイオン電池に関する情報の周知について</p>	環境水道部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	13	氏名	福澤 奈美		予定時刻	午前10時頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 中心市街地のにぎわいの創出について	(1) 市街地の活性化やにぎわいの創出など、人々が集い憩う魅力ある空間を持つまちづくりに向けて地域一体となつてのイベント等の開催が増えています。市民からは「通りを歩行者天国化し、自由に遊べる場所やカフェなどができるとよい」、「一過性のイベントではなく、通年で効果のあるものにしてほしい」などの声もあります。そこで、中心市街地等でのトランジットモールの導入について、本市の見解をお伺いします。						地域経済部長
2 宿泊税導入に向けての取組について	(1) 宿泊税は、観光振興の財源確保策として導入の議論が全国各地で行われています。財源を活用した観光インフラの整備、観光人材の育成、観光地づくりの推進を図ることで地域経済への波及効果が期待されています。沖縄県は2026年度の導入を目指して検討を進めており、導入案の内容では各自治体が宿泊税を導入する、しないにかかわらず徴収されるとしています。そこで、本市の取組についてお伺いします。						地域経済部長
3 物価高騰対策について	(1) 生活必需品を中心に物価が高騰していることから家計への影響は甚大で、悲鳴が上がっています。そこで、物価高騰に疲弊する市民生活をどのように守るか、その支援策について本市の見解をお伺いします。						企画部長
4 子供の貧困対策に係る事業について	(1) 沖縄の将来を担う子供たちが直面する深刻な貧困に対応するため、令和7年度の沖縄こどもの貧困緊急対策事業費は21億円、令和8年度の概算要求は23億円となっています。そこで、本市が行っているこども貧困対策事業の内容と対象となる世帯数についてお伺いします。						福祉部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	14	氏名	比嘉 拓也		予定時刻	午前11時10分頃		
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)		
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者		
1 道路整備と維持管理について	(1)	市道伊差川4号線整備計画の進捗状況について伺う。					建設部長	
	(2)	いさがわ市宮住宅から県道名護宜野座線間の市道伊差川9号線の歩道整備について伺う。					建設部長	
	(3)	市道、農道、里道等の市管理道路の維持管理状況について伺う。					建設部長	
2 喜知留川の改修について	(1)	喜知留川について、市道伊差川6号線より上流部において土砂の崩落があり、早期の対策が必要だと思いますが、市当局の考えを伺う。					建設部長	
3 羽地の名称について	(1)	「羽地」という文字を住居表示に含むことについては、昭和37年5月に「住居表示に関する法律」が施行され、字名を変更することは困難であると考えているとの答弁が平成30年第191回定例会においてあった。その後、「羽地」を住所（住居）表示に復活させたいとのことで羽地地名復活提案有志会（仮称）の発足について羽地出身の方から私に相談があるが、その思いをかなえる方法はないか伺う。					建設部長	
4 羽地内海のしゅんせつについて	(1)	前定例会において、羽地内海のしゅんせつについては民間事業者が漁業者の航路確保を目的として、港湾管理者である沖縄県へ屋我地大橋下付近でしゅんせつを行う手続を進めていることを確認しており、情報収集などを行っていきさつや手続のプロセスを確認しているところであり、本件を注視していきたいとの答弁があった。その後、沖縄県と情報交換を行っているのか。また、現在の状況について伺う。					農林水産部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 安全安心なまちづくりに向けて	(1) 犯罪被害者等支援条例の施行後、相談及び情報の提供や日常生活の支援等を行ったことはあるか。また、関係機関との連携について伺う。	総務部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	15	氏名	吉居 俊平		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 名護市林野条例に関わる ことについて	(1)	昨年6月定例会での一般質問において、名護市林野条例（以下、条例）について「条例の見直しを含めて検討していきたい」との答弁がありました。なぜ条例改正されなかったのか伺います。			農林水産部長		
	(2)	今回の当初議案では条例第40条の規定により貸付地の設定が行われることとなっておりますが、これらの設定はこれまで一切されていなかったということで間違いはないか伺います。			総務部長		
	(3)	前述の貸付地の設定及び条例第42条第1項第3号に基づき、5町歩を超える面積の市有林野の貸付地については議会の議決を得ることとなっておりますが、これら以外の貸付けは地方自治法に基づく貸付けという認識でよいか伺います。			総務部長		
	(4)	この条例については以前の一般質問の中でも条例に基づかない貸付けについて適法なのかどうかを確認し、「更新の際に議会承認を得る」のか「追認により議会の承認を得る」のかということをお伺いしに相談するということでしたが、今回の当初議案での対応は議会の追認を得るという対応ということではないか伺います。			総務部長		
	(5)	分収制度の根底にあるのは「入会権や旧慣使用権に由来するものである」との答弁がありました。その後、入会権や旧慣使用権に関する現在の状況についての考え方や権利の在り方について研究していくということでしたが、その経過について伺います。			農林水産部長		

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
	<p>(6) これまで地方自治法第238条の5の手続で貸付けが行われていた貸付地について、貸付けに関係のない条例の分収制度を適用していたことについて適法であるという見解が顧問弁護士から得られたのか伺います。</p> <p>(7) 条例第3条第1項には「林野を合理的に経営するために地域森林計画を編成する」、また同条第2項には「前項の計画は、法令の定めるところにより編成し、議会の承認を経て定める」とされております。しかし、沖縄県の沖縄北部地域森林計画書については令和6年度末で更新されておりますが、名護市の地域森林整備計画は令和6年度末をもって計画期間が終了し、その後は更新されている様子がありません。現在はどのようになっているのか伺います。</p>	<p>総務部長</p> <p>農林水産部長</p>
2 港区公民館前の広場について	<p>(1) 港区公民館前の土地は名護市の所有地だと思いますが、財産区分と土地の総面積を教えてください（資料の提供をお願いします）。</p> <p>(2) その土地の管理方法は市直営管理なのか委託契約管理なのか伺います。また、委託契約管理であれば契約書の資料提供もお願いします。</p> <p>(3) 土地の委託契約管理は分割して2者に行わせているのか伺います。</p>	<p>総務部長</p> <p>総務部長</p> <p>総務部長</p>
3 補聴器購入補助制度の創設について	<p>(1) 中高年の加齢性難聴に対し、補聴器の必要性の認識はあるのか伺います。</p> <p>(2) 障害関係の補助適用外となっている加齢性難聴等への補聴器購入補助について、自治体が独自で行っている県内市町村及び全国における実施状況について伺います。</p>	<p>福祉部長</p> <p>福祉部長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
	<p>(3) 那覇市でのスタートが県内での初事例と思われませんが、制度開始に係る予算がいくらだったのかなど、制度の概要についてこれまで市が研究されてきた内容について伺います。</p>	福祉部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	16	氏名	多嘉山 侑三		予定時刻	午後2時40分頃		
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)		
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者		
1 教員不足の現状について	(1)	市内の小中学校における正規雇用教員について、直近3年間（令和4年度から令和6年度まで）の以下の人数をそれぞれ伺います（資料提供をお願いします）。 ア 新規採用者数 イ 退職者数 ウ 休職者数					教育次長	
	(2)	市内の小中学校における教員数及び教員不足数について、直近3年間（令和4年度から令和6年度まで）の年度末時点の以下の人数をそれぞれ伺います（資料提供をお願いします）。 ア 正規雇用教員数、臨時的任用教員数、非常勤講師数 イ 各学校に割り当てられている教員定数に対する正規雇用教員の不足人数 ウ 各学校に割り当てられている教員定数に対する教員不足数（臨時的任用教員の不足も含む）					教育次長	
2 学校における授業時数の適正化について	(1)	教員不足に加え、長時間労働の大きな要因の一つに「授業時数の多さ」があります。勤務時間の大半を授業が占めると、授業準備や校務、その他の業務を勤務時間内で行うことが難しくなり、結果として時間外勤務が常態化してしまいます。文部科学省が実施した「令和6年度公立小・中学校等における教育課程の編成・実施状況調査」では、標準を大きく上回る授業時数（年間1,086単位時間以上）を編成					教育次長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
<p>3 教員に対する I C T 支援体制について</p>	<p>している学校の割合が公表されました。その結果、全国平均は小学校 5 年で 17.7%、中学校 2 年で 15.2%であったのに対し、沖縄県は小学校 5 年で 26.9%、中学校 2 年で 38.0%と、いずれも全国平均を大きく上回っていました。そこで、次の点について伺います。</p> <p>ア 市内の小中学校における授業時数の状況について</p> <p>イ 授業時数の適正化に向けての市の方針について</p> <p>(1) 学校現場における I C T の活用は、校務の効率化などを通じて教員の業務量削減に一定の効果を上げています。一方で、情報担当教員が担うネット環境の整備や授業準備におけるトラブル対応、児童生徒が使用する Chromebook の不具合・修理対応などの新たな負担も発生しています。これらの支援を必要とする場面は多いものの、現行制度では I C T 支援員に現場対応を依頼するために申請手続が必要であり、疑問解消やトラブル解決までに時間を要しているのが実情です。その結果、教員の長時間労働を助長しているとの声も寄せられています。そこで、I C T 支援員が定期的に各学校へ出向し、教員が直接支援を求めやすい体制を整えることはできないか伺います。</p> <p>(2) 教員が使用している校務用 P C について、起動に相当な時間を要するため、多忙な教員にとって大きな負担となっているとの声が寄せられています。そこで、現在市内小中学校で使用されている校務用 P C の購入時期や仕様、そして今後の更新計画について伺います。</p>	<p>教育次長</p> <p>教育次長</p>
<p>4 小中学校のトイレへの生理用品の設置について</p>	<p>(1) 「生理の貧困を考える会おきなわ」が県内在住の小学 4 年生から高校 3 年生までの女子生徒を対象に実施したアンケートでは、62.3%が「保健室に生理用品をもらいに行かなかった」と回答し、「保健室にもらいに行きづらい・恥ずかしい」との声が多数であり、90.4%</p>	<p>教育次長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 空き家対策における民間法人との連携について	<p>が「女子トイレ個室に生理用品があると助かる」と回答したとの結果が示されています。また、令和4年第209回定例会での翁長久美子議員の一般質問においても、教育委員会から「全校で保健室には常備している」、「一部学校でトイレ設置が始まっている」との答弁があった一方で、衛生面や養護教諭の負担、教育的観点から設置に慎重な姿勢が示されました。現在、13の市町村では予算化して学校トイレへ整理用品が設置されています。そして、同会によるとそれらの学校では当初懸念されていた心配の声は全くと言っていいほど聞かれていないとのことです。また、小中学生は生理周期が安定していない子も多く、突然の生理に対応できずに「仮病で帰宅する」といった声も寄せられています。これは教育的損失に直結するものであり、トイレトペーパーと同様に生理用品もトイレへ常備する仕組みが必要であると考えます。そこで、次の点について伺います。</p> <p>ア 現在、市立小中学校において女子トイレ個室に生理用品を設置している学校数及び検討中の学校数について</p> <p>イ 衛生面や養護教諭の負担が課題とされているが、その解決策や工夫について、市内で設置している学校への聞き取り調査の有無及び近隣の市町村への聞き取り調査の有無について</p> <p>ウ 児童生徒の声を踏まえ、市内全校への段階的な設置を市として進める考えはあるか。</p> <p>エ 養護教諭の負担軽減のため、初期設置の際の民間ボランティア団体の活用について</p> <p>(1) 本市の一部地域では過疎化が進み、空き家の管理や利活用に対するニーズが年々高まっています。しかし、行政や民間団体における人材不足や専門知識の不足などの要因により十分に取組が進んでいないのが現状です。そのような中、2023年12月に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」の改正により、市区町村は空き家の管理・</p>	建設部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
<p>6 稲嶺・山田間の幹線農道における交通安全対策について</p>	<p>活用に積極的に取り組むNPO法人や社団法人などを「空家等管理活用支援法人」として指定できるようになりました。私も第213回定例会（2023年12月）及び第217回定例会（2024年12月）の一般質問において、本市での支援法人指定の取組状況を伺いました。しかし、2025年8月現在においてどの法人も指定されていない状況です。本市における空き家対策を効果的に進めるためには、この制度を積極的に活用することが必要だと考えます。そこで、現時点での進捗状況と今後の取組方針について伺います。</p> <p>(1) 稲嶺区の稲嶺地区農免農道から山田区の羽地中部幹線農道までの区間は、朝夕の通勤時間帯に国道58号の迂回路として多くの車両が通行しています。特に稲嶺区から川上区までの区間はカーブが多く、沿道には雑草が生い茂り見通しが悪い状況です。また、道路の中央線がほとんど消えている箇所が多いため、ドライバーから対向車との接触事故を懸念する声が多数寄せられています。そこで、次の点について伺います。</p> <p>ア 沿道の除草の実施について イ 道路中央線の引き直しについて</p> <p>(2) 羽地中部幹線農道と市道羽地中央線が交わる交差点（民俗資料博物館付近）は見通しが悪く、地域住民から「子どもが車にひかれそうになった」との不安の声が繰り返し上がっています。今年2月には、地域住民とともに同交差点へのカーブミラー及び街灯の設置を要望しましたが、8月現在も設置されていません。この間も不安の声が続いていることから、同交差点における交通安全対策について市の見解を伺います。</p>	<p>農林水産部長</p> <p>建設部長</p>

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	17	氏名	宮里 尚		予定時刻	午前10時頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 熱中症対策について	(1)	2025年6月1日から改正労働安全衛生規則が施行され、事業者は従業員の熱中症に係る報告体制の整備や症状の悪化防止措置の準備などの対策をすることが義務化されました。そこで、現場で作業するごみ収集作業員や道路維持管理作業員、圃場の作業員等の熱中症対策について伺います。				農林水産部長 建設部長 環境水道部長 ※要調整	
2 農業行政について	(1)	本市における稲作については、高齢化や資材価格の高騰等により後継者不足が深刻化しておりますが、次の点について伺います。 ア 本市の稲作地域の現状について イ 農業関係の補助事業の種類について ウ ライスセンターの現状について エ 耕作放棄地の解消状況について				農林水産部長	
	(2)	家庭菜園におけるセグロウリミバエ対策について伺います。				農林水産部長	
3 津波対策について	(1)	本市の津波対策について、次の点を伺います。 ア 本市でも津波に関する防災計画や意識改革はかなり進んできたが、津波浸水想定区域での防災・減災対策について イ 政府は7月1日の中央防災会議で南海トラフ巨大地震の最新の被害想定に基づき「防災対策推進基本計画」を改定したが、本市における取組について				総務部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 いるか漁業について	<p>ウ 2024年4月3日に台湾付近で発生した地震により津波警報が発令された際、避難する車両により交通渋滞が発生したことに対する市当局の見解について</p> <p>(1) 近年、国内においては商業捕鯨が再開されて大型鯨類（ナガスクジラ等）が捕獲されておりますが、「いるか漁業」について次の点を伺います。</p> <p>ア 名護漁業協同組合におけるいるか漁業の現状と課題について</p> <p>イ 国内で商業捕鯨を含むいるか漁業が行われている地域について</p> <p>ウ イルカ肉の調理方法にはどういったものがあるか。</p> <p>エ 本市の代名詞であった鯨類（マゴンドウ・ザトウクジラ）のモニタリングを名護漁港へ設置することについて</p>	農林水産部長
5 福祉行政について	<p>(1) 本市の福祉行政について、以下の点を伺います。</p> <p>ア 地域での高齢者の見守りに係る地域包括支援センターや民間企業の取組について</p> <p>イ 民生委員の状況と地域での活動について</p> <p>ウ 社会福祉協議会の地域福祉コーディネーターの活動について</p>	福祉部長
6 消防行政について	<p>(1) 本市の消防行政について、以下の点を伺います。</p> <p>ア 平成27年度には172名であった消防団員数は令和6年度には156名（16名減）に減少し、団員の成り手不足が深刻な課題となっているが、今後の消防団員の確保について</p> <p>イ 令和7年1月に北部地区の7つの消防団が合同で名護漁港において開催した消防団フェアの事業の趣旨とその内容について</p> <p>ウ 消防団規定の車両でないと消防操法大会には出場できないのか。</p>	消防長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
7 名護岳登山道の整備について	<p>エ 今年も猛暑となっているが、5月1日から8月31日までの4か月間の熱中症と思われる救急搬送件数について</p> <p>(1) 名護岳の山頂へ向かうには県立名護青少年の家の東側からのコースと名護岳林道からの登山道入り口コースがありますが、一部階段の整備がされておらず雨降り後などには地面がぬかるみ歩きにくい場所が数箇所あります。そこで、登山道の整備計画について伺います。</p>	農林水産部長
8 街路樹の病害虫対策について	<p>(1) 市内の街路樹のアカギについて、病害虫により変色や落葉などが引き起こされ、樹皮が剥がれて枯れている木も見受けられますが、その対策について伺います。</p>	建設部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	18	氏名	古波蔵 太		予定時刻	午前11時10分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 名護市消防団について	<p>(1) 名護市消防団は名護分団、屋部分団、羽地分団、屋我地分団、久志分団及び機能別分団で構成されていますが、以下について伺います。 ア 各分団に配備されている消防ポンプ自動車の配備状況と必要とする運転免許の種類について（資料提供） イ 過去5年間の消防団員数の推移について（資料提供）</p> <p>(2) 第213回定例会で消防団員等の福祉共済保険料を市で予算化できないか質問しましたが、予算化については県内の消防団の状況を見ながら検討するとの答弁がありました。その後の状況について伺います。</p>					消防長	
2 名護市の農道について	<p>(1) 土地改良事業等により整備された名護市が管理する農道は、その多くが砂利舗装です。大雨等による路面の侵食や農作物への粉じんの影響等により健全な営農に支障を来している箇所が多々ある状況であり、アスファルト舗装工事が必要だと思います。そこで、農道を整備する場合の手続と整備後の維持管理について伺います。</p>					農林水産部長	
3 道路行政について	<p>(1) 市道久志48号線の維持管理について伺います。</p> <p>(2) 昨年11月に発生した本島北部豪雨により破損した市道有津2号線のアスファルト舗装の復旧状況について伺います。</p>					建設部長	
						建設部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 各公民館のLED照明への切替えについて	(1) 水銀に関する水俣条約締約国会議の決定を受け、水銀使用製品である一般照明用の蛍光灯は2026年1月より段階的に製造と輸出入が規制され、2027年末までに全て禁止となります。今後、各公民館の蛍光灯もLED照明への切替えが想定されますが、市当局の見解を伺います。	地域経済部長
5 地域からの要望について	(1) 昨年11月に発生した本島北部豪雨によって国頭村の比地川が氾濫し、大きな被害が出ました。その氾濫の原因として、土砂の堆積や樹木等の繁茂が指摘されています。名護市では久志大川のしゅんせつの要望がありますが、市当局の対応について伺います。	建設部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	19	氏名	大城 松健		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 エコツーリズムについて	(1) エコツーリズムという言葉は、エコロジー（生態学）とツーリズム（観光）が組み合わさった言葉とされています。自然を保護しながらその魅力を観光につなげて経済的効果をもたらすと考えますが、名護市はエコツーリズムについてこれまでにどのような取組をしてきたのかお伺いします。					地域経済部長	
2 大西トンネル美術館の管理状況について	(1) 大西トンネル美術館は2002年11月に開館しました。トンネルが完成した頃は落書きが絶えず、このことを憂慮した当時の岸本建男市長の思いを受けて有志が集まり、どうしたらきれいなトンネルにできるかと話し合いをしています。その結果、「自分たちのまちは自分たちで」という合言葉の下、98メートルのトンネルを絵が張り替えられる美術館にしようと市内の様々な団体に呼びかけて「大西トンネル美術館を創る会」が設立され、現在の大西トンネル美術館が完成したそうです。市民から「大西トンネル美術館の絵は長い間同じだけどどうなっているのか」と聞かれましたが、その管理について市はどのように協力しているのかお伺いします。					地域経済部長	

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	20	氏名	宮城 さゆり		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 教育行政について	<p>(1) 不登校児童生徒数について、本市においても令和6年度は小学生114人、中学生169人の計283人と年々増加傾向にあります。文部科学省の最新調査によれば、全国の小中学生の不登校児童生徒数は過去最多を更新し、社会的な課題となっております。また、夏休み明けに増える傾向にあります。第219回定例会の一般質問において、教育委員会から喫緊の課題への対応として様々な支援策、取組についての答弁がございましたが、現状について再度お伺いします。</p> <p>ア 教育委員会に設置されている不登校プロジェクト会議の機能化と不登校対策の組織的な取組についてお伺いします。</p> <p>イ 不登校児童生徒を誰ひとり取り残さない、一人一人に対応した効果的な切れ目のない支援についてお伺いします。</p> <p>ウ 学びの保障について、フリースクール・オンライン学習・自宅学習支援との連携をどのように行っているのかお伺いします。</p>						教育次長
	<p>(2) 現在、本市においては5学校給食センターがあり、約7,600食を提供しておりますが、令和8年9月供用開始予定の第一学校給食センターの運用体制及び今後のスケジュールについてお伺いします。</p>						教育次長
2 福祉行政について	<p>(1) 沖縄県の子供の相対的貧困率は29.9%で、全国平均が13.5%という中でその約2.5倍に当たる非常に高い数値です。沖縄においては、子供の貧困は深刻な状況にあると言われております。経済的困難は、学習や進学、食生活、健康、そして将来の希望にまで影響を及ぼします。</p>						福祉部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 物価高騰対策について	<p>本市においても、経済的な理由から十分な教育や食事を受けられない子供がいるのが現実です。子供の貧困は家庭だけの問題ではなく、社会全体で支え、解決すべき課題です。そこで、本市としても取組を強化すべきと考えますが、本市における子供の貧困率、また生活困窮家庭の実態調査やその取組の状況についてお尋ねします。</p>	
	<p>(2) 子供たちが安心して学び、遊び、相談できる子供サポート施設の充実について伺います。放課後の居場所や学習支援・相談支援などに対応している施設数をお伺いいたします。また、どのような体制で取り組んでいるのかお伺いします。</p>	福祉部長
	<p>(3) こども食堂は地域で子供を見守って孤立を防ぎ、安心できる居場所としての役割を果たしています。本市としてこども食堂の運営をどのように支援しているのかお伺いします。また、運営団体への助成や連携体制など、その具体的な取組についてお伺いします。</p>	福祉部長
	<p>(1) 長引く物価高騰が暮らしを直撃し、市民生活を圧迫しています。食材の高騰、猛暑によるエアコンの使用等で光熱費も高騰し、支払いが苦しいなどの声をいただきます。特に子育て世帯や年金受給者世帯、生活困窮世帯には深刻な問題です。市民の暮らしを守るための対策が必要だと考えますが、本市の物価高騰対策についてお伺いします。</p>	企画部長
<p>(2) 渡具知市政においては、これまでに市指定ごみ袋の半額化を行い、市指定ごみ袋が品薄の際には市長の迅速な対応により緊急措置が取られましたことにも感謝いたします。昨今の物価高騰による市民生活の負担増加に伴い、多くの市民からごみ袋の無償化を望む声が多く寄せられております。そこで、市指定ごみ袋の現状とその廃止についてお伺いします。</p>	環境水道部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 農業振興について	<p>(1) 昨今の肥料、飼料、資材や燃料費の値上がりによる生産高の減少や農業従事者の高齢化による担い手不足が深刻な問題となっています。そこで、本市における農業振興についてお伺いします。</p> <p>ア 農業の担い手を守り、持続可能な農業を実現するための中長期的な施策について、市の考えをお伺いします。</p> <p>イ 本市における将来を見据えた持続可能な農業への支援と魅力ある農業展望について、例えばスマート農業の活用についてお伺いします。</p>	農林水産部長
5 建設工事の入札不調について	<p>(1) 本市の建設工事の入札における不調件数が多いと感じます。直近の入札の不調件数とその主な原因についてどのように分析しているのか、市当局の見解をお聞かせください。</p>	総務部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	21	氏名	比嘉 勝彦		予定時刻	午前10時頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1	スポーツコンベンションについて	(1)	<p>21世紀の森公園周辺エリアにおいてPark-PFI事業による整備工事が進んでいる中、今定例会の議案第39号「名護市都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」で説明資料の経緯及び改正理由の中にサッカー・ラグビー場の使用団体数を増加させると書かれておりますが、以下について伺います。</p> <p>ア 当該施設及び21世紀の森公園内にあるスポーツ・レクリエーション施設の年次ごとの利用者数について（資料提供求めます）</p> <p>イ 利用者の増加数をどう見込んでいますか。</p> <p>ウ 借用手続や貸出場所の選定に条件は設けるのでしょうか。</p> <p>エ 工事中及び完成後の駐車場対策はどのように行いますか。</p> <p>オ 先の定例会にて公園入り口の拡幅等について質問しましたが、その後検討はされましたか。</p>			建設部長	
2	自治会及び地域の活性化策について	(1)	<p>市内には55行政区や県営・市営団地等をはじめ多くの自治会があり、区長や自治会長等は福祉サービスの向上にいそしんでおります。本市の人口は微増しているにもかかわらず、区や自治会への加入率は低下しており、十分な住民サービスを展開するのが難しくなっております。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 市が行っている区及び自治会等への助成とその実績について（資料の提出を求めます。）</p> <p>イ 区や自治会等への加入促進に係る事業について</p> <p>ウ 明るいまちを目指し、全市民を対象として徴収する共益費として「街灯維持税」の創設を求めますが、いかがでしょうか。</p>			<p>ア・イ 地域経済部長</p> <p>ウ 地域経済部長 市民部長 ※要調整</p>	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 道路行政について	<p>(2) 県営・市営団地等の自治会は行政区ではありませんが、自治会組織の行政的位置づけ（待遇）についての見解を伺います</p> <p>(1) 最近、市道や歩道等において草木が繁茂しているのが随所に見られます。中には幼児の背丈を越えて繁茂し、視界を遮っているため非常に危険と思われる箇所もあります。そこで、以下について伺います。 ア 道路パトロールの実施方法や草木の除去作業等に係る計画について イ 植栽ますの維持管理について ウ 草刈り作業について、路線ごとに指定範囲を設定してボランティア団体等へ委託することは可能でしょうか。</p> <p>(2) 幾度か市道における道路横断側溝のグレーチング蓋の音鳴りを指摘しています。まだ解決していない箇所があるため早急な対応を求めますが、いかがでしょうか。</p>	<p>総務部長 地域経済部長 ※要調整</p> <p>建設部長</p> <p>建設部長</p>

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	22	氏名	比嘉 宏正		予定時刻	午前11時10分頃	
質問方式	一括		○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)		
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 本市における熱中症対策について	<p>(1) 沖縄県の公共工事では、特記仕様書に基づいて熱中症対策費用を現場管理費に加算する補正制度が導入されています。しかし、本市の発注工事ではこの制度が導入されていません。夏季の建設現場は日中に気温が30度を超える日も珍しくなく、作業員のための水分・塩分の補給所や休憩所、またそれらへの冷房機器の設置など、安全確保には追加の経費がかかります。安全対策が不十分になれば、工事の遅延や事故の発生リスクが高まります。現場の安全第一を基本に、補正制度の導入とその予算措置について伺います。</p> <p>ア 本市では発注工事や業務における熱中症対策費の計上基準をどのように定めていますか。</p> <p>イ 県の取組を踏まえ、本市発注の建設工事や業務においても同様の補正制度を導入する考えはありませんか。</p> <p>ウ 県が発注する工事では、現場管理費補正について特記仕様書に明記し、当初積算や設計変更時に対応しています。本市においても特記仕様書に「熱中症対策に資する現場管理費補正対象」である旨を標準的に明記する考えはありませんか。</p> <p>(2) 建設業以外でも農業、運輸・観光業、介護・保育現場など、屋内外を問わず多くの業種で熱中症リスクは存在します。さらに、熱中症は市民生活にも影響を与える深刻な健康課題です。特に高齢者や持病を持っている方、またエアコンの使用控えやそもそもエアコンがない世帯などは熱中症の重症化リスクが高く、命に関わる事態にも発展します。そこで、熱中症予防に係る支援等はあるのか伺います。</p>					総務部長	
						市民部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
2 名護市の上下水道について	<p>(3) 直近5年間で熱中症と思われる症状によって救急搬送された人数を教えてください。</p> <p>(1) 水道本管から一般家庭等への水道メーターまでの引込施工は本市が行うのか伺います。</p> <p>(2) 2028年には公立沖縄北部医療センターが開業予定ですが、上水は浄水場から水道水が来て、下水は下水処理場へ行きますが、その区間の送水管の耐震強度について伺います。</p> <p>(3) 現在の上下水道管のうち、耐震化率は何%なのか伺います。</p> <p>(4) 地震等の災害発生時における優先供給エリアや避難所周辺の管路など、特に耐震化を急ぐべきエリアの抽出や整備等の計画はあるのか伺います。また、上下水道管の維持管理や老朽度の評価基準等はあるのか伺います。</p> <p>(5) 上下水道管の老朽化等による被害について、これまで何件の報告があるのか伺います。</p>	<p>消防長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p> <p>環境水道部長</p>
3 高齢化社会における福祉施設の充足と支援体制について	<p>年々高齢化が進み、介護や生活支援を必要とする高齢者の増加が見込まれています。そこで、市内の老人福祉施設や介護施設の現状と現場を支える介護人材（外国人介護人材を含む）について伺います。</p> <p>(1) 市内にある介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護（認知症グループホーム）などの介護保険指定施設数及びその定員数、また待機者数や待機期間について伺います。</p>	<p>福祉部長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
	<p>(2) 今後、高齢者人口の増加が見込まれる中で、本市としてこれら介護施設の整備計画や拡充方針はあるのか伺います。</p> <p>(3) 現場からは人材不足や介護報酬の課題、施設経営が厳しいといった声が聞こえてきます。運営法人や職員に対する支援策、また人材確保に向けた本市独自の取組はあるのか伺います。</p> <p>(4) 養護老人ホームについては県内では「措置控え」や「入所打切り」といった事例も報告されていますが、本市において同様の事例はあるのか伺います。また、市内の施設数及びその定員数、併せて過去5年間の措置者数の推移についても伺います。</p> <p>(5) 介護が必要な高齢者で、介護保険適用施設に入所できない市民に対してはどのようなサポートを行っているのか伺います。</p>	<p>福祉部長</p> <p>福祉部長</p> <p>福祉部長</p> <p>福祉部長</p>

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	23	氏名	仲尾 ちあき		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 市営住宅について	<p>(1) 名護市には50か所余りの市営住宅があり、団地自治会によっては独自のイベントを開催するなど、入居者のコミュニケーションの場となっています。市営住宅の入居要件は、住宅困窮、収入や家族構成などによって定められており、希望者がなかなか入居できないという状況もあります。そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <p>ア 現在の入居状況について イ 申込期間について</p>						建設部長
2 防災士について	<p>(1) 近年、自然災害が多発する中で自助・共助の重要性が高まり、平時からの防災意識の醸成と地域住民の主体的な防災活動への取組がますます必要とされております。そこで、名護市における防災士の人数についてお伺いいたします。また、自治区別の人数もお伺いいたします。 (資料提供)</p>						総務部長
3 教育行政について	<p>(1) 不登校児童生徒の推移については年々増加傾向にあり、多くの議員が取り上げおります。そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <p>ア 教育委員会による対策について イ 学校における対策について</p> <p>(2) 名護市では早くからGIGAスクール構想に取り組み、コロナ禍におけるオンライン授業での活用から現在に至っておりますが、現在の学校（授業）での活用状況をお伺いいたします。</p>						教育次長 教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 名護市新庁舎について	(1) 名護市のシンボルとして親しまれている現庁舎でございますが、老朽化による耐震問題などが指摘されております。令和6年3月の名護市庁舎等更新検討に関する基本方針報告書には、施設や設備の老朽化により市民サービスの低下、機能面や安全面で支障を来しているとあります。そこで、今後の計画についてお伺いいたします。	企画部長
5 渡具知武豊市長3期目に向けて	(1) 渡具知武豊市長の就任から8年となり、円滑な市政運営、市民生活の向上、安全安心なまちづくりに向けて粉骨砕身し、その御奮闘に心より感謝申し上げます。就任直後から子育て・教育・福祉の向上等をうたっており、トップリーダーとして市民の生命・財産を守るために御尽力いただいております。ごみの分別・処理においては新一般廃棄物処理施設が今年4月より運用を開始しており、市民負担の軽減のために16分別から10分別となっています。誰もが利用しやすい交通ネットワーク構築のためのコミュニティバス「なご丸」の運行や、令和8年には多くの子供たちが待ち望んでいるインクルーシブ仕様の大型遊具の設置、また21世紀の森公園周辺エリアではPark-PFI制度により整備を進めるなど、地域活性化に向けて多くの事業に取り組んでおります。市民の幸せや地域の魅力を一つずつ増やしていくこと、その積み重ねが名護市への愛着、誇りへとつながり、それが市長の使命だと施政方針にございます。もっと輝く名護市に向けて、引き続き渡具知武豊市長のリーダーシップが必要でございます。多くの市民が渡具知武豊市長のこれまでの成果を評価しており、今後もその手腕に期待しております。3期目に向けての渡具知武豊市長の意向をお伺いいたします。	企画部長

第220回（9月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	24	氏名	大城 敬人		予定時刻	午後2時40分頃		
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)		
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者		
1 新基地建設問題に関して	(1)	辺野古の新基地建設に向けた設計変更申請で、県の不承認処分を国土交通相が取り消した判決は違法として、辺野古周辺住民ら18人が判決取消しを求めた抗告訴訟の第13回口頭弁論が8月7日にありました。那覇地裁で開かれ、片瀬亮裁判長は住民に「利益が侵害される」者がいるとして原告適格を認め、訴えの審理に入る判断を示しました。このことについて、市長の感想を伺います。					総務部参事	
	(2)	裁判長は、住民に「利益が侵害される」者がいることを認めました。この侵害される利益について、具体的にどのようなものがあると考えますか。					総務部参事	
	(3)	新基地建設により辺野古区民を含む名護市民、そして沖縄県民は大切なものを失います。区民・市民・県民が失う大切なものについて、市長として心当たりがあれば具体的に教えてください。					総務部参事	
2 農業発展のために	(1)	稲嶺区の養鶏場跡地について、今後の農振地域からの除外に係る計画を伺います。					農林水産部長	
	(2)	農振地域に農業関連以外の施設などがあることもあると聞きますが、農振除外された稲嶺養鶏場跡地にもそのような施設はあったのか伺います。					農林水産部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 名護市の文化発展のために	<p>(1) 過去に名護市に資料館を造ってはどうかと一般質問を行っています。本市にはあらゆる分野において、名護親方をはじめとする歴史的にもすばらしい方々がおられます。この方々の功績を一堂に集め、広く市民に知ってもらうことで市民の誇りとするのが求められています。そこで、歴史資料館を建設することについて伺います。</p> <p>(2) 久志区の上里グスクを本市の文化財として指定する計画はあるか伺います。</p> <p>(3) 嘉陽区の嘉陽上グスクの発掘調査の進捗について伺います。</p>	<p>教育次長</p> <p>教育次長</p> <p>教育次長</p>
4 米軍の危険な飛行訓練と航空機騒音問題に関して	<p>(1) 8月15日の新聞で報道があったことについて、屋我地上空での米軍機の飛行訓練の中止を求めますが、市当局の見解を伺います。</p> <p>(2) ジャングリア沖縄がオープンして多くの観光客が名護市を訪れていますが、観光のまちで米軍による航空機騒音の問題があってはなりません。観光業の発展のため、本市をはじめ北部地域の住宅地上空での米軍機の飛行訓練の中止を申し入れることについて市長の見解を伺います。</p>	<p>総務部参事</p> <p>総務部参事</p>
5 旧名護市消防庁舎等跡地売却事業に関して	<p>(1) 旧名護市消防庁舎等跡地の売却について、前回の買戻し後から現在までの経過を伺います。</p> <p>(2) 今回の売買価格と前回の売買価格について伺います。</p> <p>(3) 今回の旧名護市消防庁舎等跡地売却事業に係るプロポーザルの結果について、選定委員ごとの点数を伺います</p>	<p>企画部長</p> <p>企画部長</p> <p>企画部長</p>